

105-165

問題文

この患者に関する記述のうち、適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 食道下部括約筋の収縮により、胃酸が逆流することにより発症した。
2. 内視鏡検査で食道に炎症やびらんが認められた。
3. Ca^{2+} チャネル遮断薬を併用するとより症状が改善する。
4. 再発防止のため、この処方2を継続する必要がある。
5. 薬物療法に加えて禁煙や体重の減量などの生活指導が奏功する。

解答

問165 : 3, 4問166 : 2, 5

解説

問165

ランソプラゾールは、プロトンポンプインヒビター（PPI）です。PPI は、酸性条件下で不可逆的に H^{+} , K^{+} -ATPase を阻害します。

モサプリドは、5-HT₄ 刺激薬です。胃腸運動を促進させる働きがあります。慢性胃炎に伴う消化器症状に用いられます。

以上より、問 165 の正解は 3,4 です。

問166

選択肢 1 ですが

食道と胃の境界である「噴門」が緩むことにより胃酸逆流が起こりやすくなります。「下部括約筋の収縮により」ではありません。よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 は妥当な記述です。

胃酸が逆流し、食道の粘膜に炎症などが見られると逆流性食道炎です。

選択肢 3 ですが

Ca 拮抗薬は、降圧、狭心症などに用いられる薬です。本問の患者に、現処方に併用してもより症状が改善するとは考えられません。よって、選択肢 3 は誤りです。

選択肢 4 ですが

症状がおさまれば、薬物療法の継続は必要ありません。よって、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 は妥当な記述です。

以上より、問 166 の正解は 2,5 です。